

令和4年度 学校教育自己診断報告書

-生徒・保護者・教員の学校教育アンケート回答に基づく-



令和5年3月

河内長野市立長野中学校

令和4年度 学校教育自己診断 報告書

河内長野市立長野中学校

校長 田中 一弘

1. はじめに

本校では、生徒、保護者、教職員等の本校の教育に対する幅広い考えを知る目的で、「令和4年度学校教育自己診断」を実施しました。この報告書では生徒、保護者の評価を中心にその結果を考察することで、本校の来年度以降の教育活動に活かしていきたいと考えています。

2. 調査内容

本校の現状や課題等を考慮し、調査項目を設定し、1～3年生徒、保護者、教職員に対してアンケート形式で調査を実施しました。項目は、生徒アンケートでは新規1項目を加え35項目、保護者アンケートでは新規3項目を加え30項目について行い、教員アンケートでは昨年と同様の25項目について行いました。また、要望等を自由に記述する欄も設けました。令和3年12月上旬より調査を実施し、1月に集計及び考察、以降順次関係者への周知を行い、3月にはホームページに掲載する予定です。

3. 調査結果

1) 生徒調査

○生徒の満足度や達成感が高かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上）は以下の通りです。

1. 全般的に学校生活は楽しい。
2. 全般的に授業はよく分かる。
3. 学校生活の基本は毎時間の授業なので、大切にしている。
6. 担任の先生には気軽に相談できる。
8. 学校生活について、先生の指導はよいと思う。
9. 自分が習っている先生のなかでは、指導の仕方ですいろいろ工夫している先生が多い。
11. 学校では、人権の大切さについて学習する機会が多い。
12. 一斉授業に比べて、少人数授業の方が好きである。
13. 少人数指導を実施・継続してほしい。
15. 部活動に熱心に取り組む先生が多い。
16. 本校の生徒会活動は活発である。
18. 今年の体育大会では自分としては、一生懸命取り組みができた。

- 19.コーラスコンクールでは自分としては、一生懸命取り組みができた。
- 20.学校のテスト等は、きちんと保護者に見せている。
- 23.自分としては、清掃活動に積極的に参加している。
- 25.学校で地震や火災などの災害が起こった場合、どのような対応をすればよいか知らされている。
- 26.いじめを見過ごしたり、いじめをしてはいけないと思っている。
- 32.授業中に、友達どうして協力したり、励ましあったりする場面がある。
- 33.友達どうしてお互いの努力や成長を評価しあうことがある。
- 34.食に関する学習を前向きに取り組んでいる。

●生徒の満足度や達成感が低かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して50%以下）は、「10.自分として通知表の点はこれでよい。」（50%）の一項目でした。以下は肯定的な回答が75%に達していない項目を挙げています。

- 22.学校の様子について、家庭でよく話し合う機会がある。（74%）
- 14.部活動に積極的に参加している。（73%）
- 27.読書活動を前向きに取り組んでいる。（69%）
- 24.ほのぼのフェスタや清掃活動等のボランティア活動には、積極的に参加したいと思っている。（60%）
- 4.授業や学級活動で、自分の意見を発表することがよくある。（56%）
- 30.授業の終わりの振り返りの時間に自分の考えをまとめたり、学んだことを確認したりしている。（52%）

2) 保護者調査

○保護者の満足度が高かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上）は以下の通りです。

- 1. 学校の教育目標や指導方針は、分かりやすく保護者に知らされている。
- 3. 授業参観や学級・学年懇談会には、出来るだけ参加するよう心がけている。
- 6. 保護者にとって、学校の教育活動を参観する機会が多く与えられている。
- 7. 学校は、子どもに人権を尊重しようとする意識を育てようとしている。
- 8. 学校の生徒指導の方針には、納得している。
- 9. 学校は、保護者が子どもの様子等について相談したことに適切に対応してくれる。
- 11. 子どもの心身の健康については、気軽に相談できる。
- 14. 今後も少人数指導を継続してほしい。
- 15. 生徒が主体的・対話的に参加できる授業を行っている。
- 16. 学校は、校区の小学校との連携が十分できている。
- 17. 年間を通じての学校行事の内容や数は適切である。

19. 子どもは、部活動に積極的に参加している。
20. 生徒会活動は、活発に行なわれている。
21. 学校からの子どもを通じての配布物は、読んでいる。
22. 学校から保護者への文書や連絡などは適切である。
23. 学校では、子どもの個人情報など人権を大切にしている。
25. 台風等の対応については、生徒や保護者に知らされている。
26. 学校は、施設や設備面での環境整備に配慮している
29. 部活動が地域に移行されることは理解できる。
30. 子どもは、タブレットの持ち帰りの際には、活用している。

●保護者の満足度や達成感が低かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して50%以下）は、「27. 学校は、食育について取り組んでいる。」（47%）でした。以下は肯定的な回答が75%に達していない項目を挙げています。

2. 学校では、特色のある教育活動が行なわれている。（63%）
5. 学校での子どもの生活や学習内容については、ある程度把握している。（73%）
13. 学校の少人数指導（3年の数学、2年・1年の英語）については効果が出ている。（59%）
18. 学校は、保護者・地域の人たちと話をする機会を多くもっている。（71%）
24. 本校のPTA活動には、積極的に協力していきたいと思う。（60%）

3) 教職員調査

○教員の満足度が高かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上）は以下の通りです。

- 1.先生方は、学校の教育方針・教育課題をよく理解している。
- 2.先生方は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。
- 3.先生方は、一人ひとりの子どもをよく理解し適切に対応している。
- 4.先生方は、学習の内容や進度等を懇談や通信等で知らせている。
- 5.先生方は、生徒のまちがった行動に対して厳しく指導している。
- 6.先生方は、生徒の評価を適切・公平に行っている。
- 7.先生方は、日々授業改善や学力向上に取り組んでいる。
- 8.生徒は、学校へ行くのを楽しみにしているようである。
- 9.生徒は、授業に積極的に取り組んでいる。
- 10.学校は、生徒や保護者のニーズにあった特色ある教育活動に取り組んでいる。
- 11.学校は、保護者や地域の相談にたいねいに対応し、その願いに応えている。
- 12.学校は、宿泊行事・体育大会・コーラスコンクール等の学校行事について、生徒が積極的に参加できるように工夫している。

- 13.学校は、防災や防犯等の危機管理について、生徒に学習する機会を設けている。
- 14.学校は、保護者や地域の人が授業を参観したり、懇談したりする機会を設けている。
- 15.学校は、進路に関してきめ細かく、適切な情報提供を行っている。
- 16.学校は、いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる。
- 17.学校は、生徒の心身の健康について相談できる環境がある。
- 18.学校は、全教師の共通理解のもとで支援教育に取り組んでいる。
- 19.生徒や家庭に関する個人情報を守られている。
- 20.学校だよりや学年・学級だより及びホームページ等は、内容が適切で学校の様子がよく伝えられている。
- 22.通知表は、生徒の学力や達成度がよくわかるように工夫されている
- 23.きめ細かな授業展開としての少人数指導（1・2年生英語,3年生数学）は、効果が出ている。
- 24.P T Aは、活動しやすいように工夫されている。
- 25.部活動は、活発に行われている。

●教員の満足度や達成感が低かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して70%以下）は、以下の通りです。

- 21.学校の施設・設備等の学習環境面については、ほぼ満足している。（31%）

4. 考察及び今後の改善方策

1) 生徒の調査結果から

【成果】

○「1.全般的に学校生活は楽しい。（91%）」「2.全般的に授業はよく分かる。（87%）」
 「3.学校生活の基本は毎時間の授業なので、大切にしたいと思っている。（83%）」「6.
 担任の先生には気軽に相談できる。（82%）」「8.学校生活について、先生の指導はよい
 と思う。（88%）」「9.自分が習っている先生のなかでは、指導の仕方ですいろいろ工夫し
 ている先生が多い。（88%）」の肯定的な回答が80%を超えており、学校生活における
 基本的な態度、学びに向かう姿勢を醸成し、教員との信頼関係を構築しているといえます。

○「15.部活動に熱心に取り組む先生が多い。（91%）」「16.本校の生徒会活動は活発で
 ある。（91%）」「18.今年の体育大会では自分としては、一生懸命取り組みができた。
 （94%）」「19.今年のコーラスコンクールでは自分としては、一生懸命取り組みができた。
 （94%）」の肯定的な回答が90%を超えており、行事や部活動等の体験活動にお
 いて自主的に取り組む姿勢が養われているとわかります。

○「11.学校では、人権の大切さについて学習する機会が多い。（92%）」「23.自分とし

ては、清掃活動に積極的に参加している。(86%)」「26.いじめを見過ごしたり、いじめをしてはいけないと思っている。(98%)」「32.授業中に、友達どうして協力したり、励ましあったりする場面がある。(91%)」「33.友達どうしてお互いの努力や成長を評価しあうことがある。(84%)」の肯定的な回答が80%を超えており、人権の大切さを学ぶことや仲間と協力して学ぶことやいじめを許さない正義感や清掃を積極的に行う公共心が育っていることがわかります。

○「12.一斉授業に比べて、少人数授業の方が好きである。(88%)」「13.今後も少人数指導を継続してほしい。(91%)」の肯定的な回答が85%を超えており、少人数授業を前向きに捉え、取り組もうとする姿勢が身につけていることがわかります。

【課題】

●「30.授業の終わりの振り返りの時間に自分の考えをまとめたり、学んだことを確認したりしている(52%)」の肯定的回答が55%未満であったことから、これまでに引き続き、授業改善の観点で、授業や単元の終わりに学んだことを振り返り、自らの考えをまとめたり、演習を行います。また、学期終わりや進級時にすでに習った範囲の問題に取り組ませるなどして振り返ることで学力定着をめざします。

●「4.授業や学級活動で、自分の意見を発表することがある。(56%)」「24.ほのぼののフェスタや清掃活動等のボランティア活動には、積極的に参加したいと思っている。(60%)」の肯定的解答が60%以下であったことから、授業の生徒の活動において話し合いやまとめの結果を発表する場面や自主的に参加しようと思える活動を多く設けるようにします。

●「5.授業中分からないことがあれば、気軽に質問をすることができる。(75%)」「7.担任の先生以外にも気軽に相談できる先生がいる。(78%)」の肯定的回答が80%未満であったことから、昨年度より引き続き、副担任がカウンセリング週間の面談や昼食指導を行うことや放課後学習で他学年の教員にも質問することができるようにします。

●「27.読書を前向きに取り組んでいる。(69%)」「28.新聞学習を前向きに取り組んでいる。(76%)」「29.家庭での自主学習を前向きに取り組んでいる。(75%)」の肯定的な回答が80%未満であったことから、朝の読書、新聞学習、自主学習プリントの継続、キャリアパスポートを用いた自主学習の計画・振り返りを行い、自ら学びを調整する力を養います。

2) 保護者の調査結果から

【成果】

○「7. 学校は、子どもに人権を尊重しようとする意識を育てようとしている。(82%)」
「8. 学校の生徒指導の方針には、納得している。(82%)」
「9. 学校は、保護者が子どもの様子等について相談したことに適切に対応してくれる。(88%)」
「11. 子どもの心身の健康については、気軽に相談できる。(82%)」の肯定的な回答が80%を超えており、教育方針や保護者からの相談の対応についての理解をおおむね得られていると考えられます。今後も保護者と協力して生徒の成長を促すことができる学校づくりを進めます。

○「14. 今後も少人数指導を継続してほしい。」
「15. 生徒が主体的・対話的に参加できる授業を行っている。」
「19. 子どもは、部活動に積極的に参加している。」
「20. 生徒会活動は、活発に行なわれている。」の肯定的回答が80%を超えており、学習指導や特別活動等の指導においても比較的高い評価を得ているといえます。

【課題】

●「2. 学校では、特色のある教育活動が行なわれている。(64%)」
「13. 学校の少人数指導(3年の数学、2年・1年の英語)については効果が出ている。(60%)」の肯定的回答が65%に満たないことから、生徒が物事に主体的に取り組み、成長できるよう家庭や地域の教育活動への参画を検討し、教育課程が特色のあるものにできるよう見直しや工夫を行います。また、少人数授業では、単元未定着テストや授業での問題演習を行うなど授業の工夫改善により効果を感じられるよう学ぶ力を育成します。

●「10. 学校は、家庭への連絡や意志疎通をきめ細かく行っている。(78%)」
「27. 学校は、食育について取り組んでいる。(47%)」の項目から、課題に取り組む生徒の学校での様子について学校だより、保健だよりなどの各種通信、電話連絡、家庭訪問を通じて密に家庭と連絡をとるなどして、学校と家庭が協力して生徒の成長を促すことができるようにします。

3) 教職員の調査結果から

【成果】

○「2.先生方は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。(100%)」
「3.先生方は、一人ひとりの子どもをよく理解し適切に対応している。(100%)」
「6.先生方は、生徒の評価を適切・公平に行っている。(100%)」
「7.先生方は、日々授業改善や学力向上に取り組んでいる。(100%)」
「10.学校は、生徒や保護者のニーズにあった特色ある教育活動に取り組んでいる。(97%)」
「11.学校は、保護者や地域の相談にたいねいに対応し、その願いに応えている。(100%)」
「12.学校は、宿泊行事・体育大会・コーラスコンクール等の学校行事について、生徒が積極的に参加できるように工夫している。(100%)」
「13.学校は、防災や防犯等の危機管理について、生徒に学習する機会を設けている。(100%)」
「14.学校は、保護者や地域の人が授業を参観したり、懇談したりする機会を設けている。(100%)」
「15.学校は、進路に関してきめ細かく、適切な情報提供を行っている。(97%)」
「16.学校は、いじめや暴力のない学校作りに取り組んでい

る。」

17.学校は、生徒の心身の健康について相談できる環境がある。(100%)」「19.生徒や家庭に関する個人情報を守られている。(97%)」「20.学校だよりや学年・学級だより及びホームページ等は、内容が適切で学校の様子がよく伝えられている。(97%)」「22.通知表は、生徒の学力や達成度がよくわかるように工夫されている。(97%)」「24.PTAは、活動しやすいように工夫されている。(95%)」において肯定的な回答が95%を超えています。今後も生徒の人権、心身の健康を大切に、公正、公平に教育活動をすすめます。

【課題】

●「⑳学校の施設・設備などの学習環境面についてほぼ満足している。(31%)」において、肯定的な回答が半数に満たなかったことから、これまでの設備点検・修繕を行い、整備に取り組むとともに、老朽化による施設の傷みの激しい箇所について大規模な修繕がなされるよう要望を継続して行います。

5. おわりに

保護者・生徒・教員の調査より明らかになった教育活動の課題を真摯に受け止め、成果を得た項目については継続して充実させることを、課題のある項目については研究や改善をすすめ、よりよい教育活動をめざします。この調査にご協力いただいた保護者の皆様、生徒の皆さんご協力ありがとうございました。